

2022年9月10日  
拡大物性委員会

# 物性研究将来計画小委員会 報告

遠山 貴巳  
(東理大理)

# 物性研究将来検討小委員会の設立経緯と役割

日本学会会議で議論されている「未来の学術振興構想」に物性グループとして積極的に関与して物性研究の将来像を提案していくため2022年3月19日の拡大物性委員会で本委員会の設置が承認された。以前のマスタープランWGの活動を参考にするとともに、常設の委員会として物性研究の将来像についての検討・提案を行っていく。当面は、2022年12月公募締切予定の「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」への提案についての活動を行う。

# 物性研究将来検討小委員会メンバー

(敬称略)

委員長 遠山 貴巳(東理大理)  
委員 堀田 貴嗣(都立大理)事務担当  
青木 勇二(都立大理)事務担当  
網塚 浩(北大理)  
野尻 浩之(東北大金研)  
森 初果(東大物性研)  
東 正樹(東工大フロンティア研)  
有馬 孝尚(東大新領域)  
香取 浩子(東京農工大工)  
播磨 尚朝(神戸大理)  
野原 実(広大先進理工)

任期  
物性委員会幹事・事務局  
と同じ任期として2024年9  
月30日までの予定。幹  
事・事務局の改選とともに  
新たに選任。

2022年6月20日 第一回小委員会開催 (ZOOM)

# 「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募について

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kenkyukeikaku/25koubo.html>

2022/07/15 16:45

科学者委員会 学術研究振興分科会 「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募について | 日...



日本学術会議  
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

検索

[お問い合わせ・ご意見](#) [アクセス](#) [サイトマップ](#) [English](#)



HOME

日本学術会議  
とは

提言・報告等

一般公開  
イベント

委員会の活動

地区会議の活動 国際活動

会員・  
連携会員等

協力学術  
研究団体

日本学術会議 トップページ > 委員会の活動 / 科学者委員会 > 科学者委員会 学術研究振興分科会 > 「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募について

## 「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」の公募について

日本学術会議では、今後20～30年頃まで先を見通した学術振興の「グランドビジョン」を示すために、新たに「未来の学術振興構想」を策定することになりました。この「未来の学術振興構想」においては複数の「グランドビジョン」を提示するとともに、それぞれの「グランドビジョン」について、その実現の観点から必要となる「学術研究構想」を示すことを目指しております。

こうした「グランドビジョン」や「学術研究構想」をとりまとめるためには、広く科学者コミュニティから積極的な御提案をいただくことが不可欠です。そのためこの度「学術の中長期研究戦略」を公募し、専門的な知見に根差した今後20～30年先を見通した学術振興の「ビジョン」と、その実現のために今後10年程度で実施することが必要な「学術研究構想」を募集することといたしました。

応募いただいた提案は、日本学術会議科学者委員会の学術研究振興分科会等において一定の絞り込みを行った上で、分類・グループ化し、最終的に、20～30程度の「グランドビジョン」と、その実現に必要な「学術研究構想」のリストとして取りまとめ、公表する予定です。

### <スケジュール>

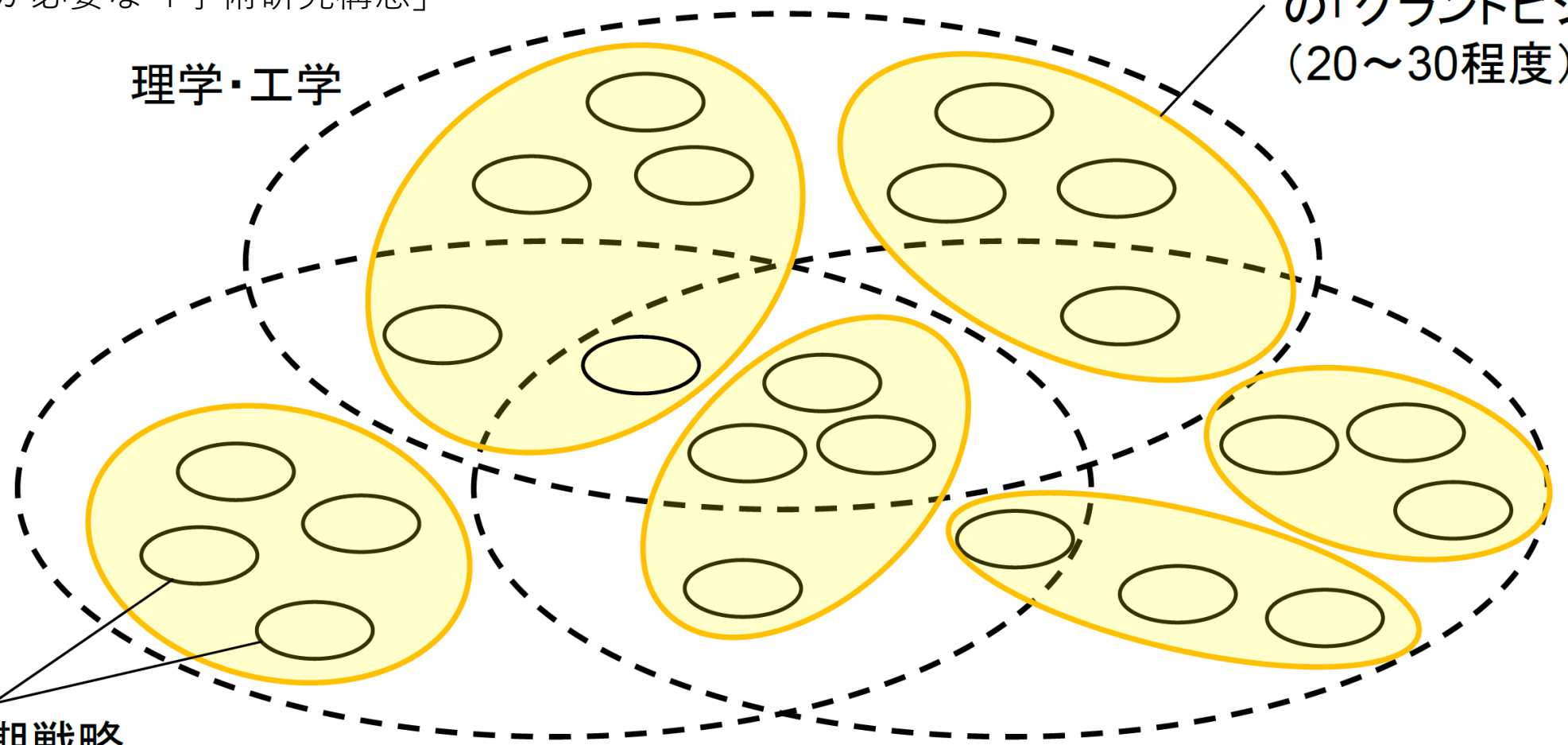
提案の募集開始	令和 4年 6月30日
公募説明会	令和 4年 7月15日
意向表明	令和 4年10月21日
提案の受付締切	令和 4年12月16日
「未来の学術振興構想」のとりまとめ	令和 5年夏頃

# 未来の学術振興構想

専門的な知見に根差した今後20～30年先を見通した学術振興の「ビジョン」と、その実現のために今後10年程度で実施することが必要な「学術研究構想」

未来の学術振興構想の「グランドビジョン」(20～30程度)

理学・工学



学術の中長期戦略  
(学術振興の「ビジョン」  
+「学術研究構想」)

人文・社会科学

生命科学

「学術研究構想」は、「研究計画」又は「施設計画」

# 物性委員会主催「物性研究の中長期研究戦略について」

日時：10月8日（土）13時から17時（仮）

場所：Zoom開催予定

開催趣旨：

現在，日本学術会議が公募している「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」について，主として物性関係の提案者が互いに内容を発表し，情報交換するとともに物性コミュニティーからの意見を反映することで，よりよい提案策定の機会となる場を提供することを目的とする。なお，本会でその提案の投票や順位付けを行うことはしない。また，提案の可否について物性委員会が意見をするものではない。

発表： 物性コミュニティーからの意見を反映させた提案を  
予定している機関、学会他

参加者： 物性コミュニティーのメンバー

# 今後の日程1

9月10日(土) 拡大物性委員会で議論ののち、メーリングリストなどで物性委員会主催会議のアナウンス

10月8日(土) 物性委員会主催  
「物性研究の中長期研究戦略について」

10月21日(金) 日本学会議への提案意向表明

## 今後の日程2

10月29日(土) 日本学術会議物理学委員会主催シンポ  
「未来の学術振興構想」 —物理学にできること—  
(@東大小柴ホール)

宇宙・天文、素粒子・原子核、物性の各分野の提案の紹介と意見交換

1. 物性委員会への共催の要請 → 共催として参加
2. 物性分野の報告を物性研究将来検討小委員会としてどのように行うかは、10月8日の「物性研究の中長期研究戦略について」の状況を見ながら決定する予定。

12月16日(金) 日本学術会議への提案締切